

山口県の 中小企業

SMALL BUSINESS ASSOCIATIONS OF THE
YAMAGUCHI PREFECTURE

2018
Feb
Vol.718



表紙写真説明

BCP（事業継続計画）策定セミナー
（山口市）

特集 平成30年度中小企業・小規模事業者関係予算案等のポイント

- 中小企業活路開拓調査・実現化事業
実施団体募集中
- 組合等ニュース紹介
- 景況動向
- シリーズ「ものづくり補助金活用事例紹介」
株式会社光洋金属防蝕
- BCP（事業継続計画）策定セミナーを開催
- 平成29年度決算・税務等講習会のご案内
- 山口ゆめ花博のご案内

中小企業・組合を応援します！～創業・連携・運営を支援～



山口県中小企業団体中央会



平成30年度 中小企業・小規模事業者関係予算案等のポイント

● 平成30年度中小企業・小規模事業者政策の重点項目

平成30年度 当初予算案（中小企業対策費）：
1,771億円（うち、経済産業省計上 1,110億円）
平成29年度 補正予算案（中小企業対策費）：
2,040億円
※ 経済産業省関連（財務省計上57億円を含む。）

1. 「生産性革命」と「人づくり革命」の推進

予 算

- (1) 中小企業・小規模事業者等の抜本的な生産性向上 162億円（155億円）【補正】1,514億円
- ものづくり・商業・サービス経営力向上支援事業【1,000億円】〈29補正〉
 - ・中小企業・小規模事業者が、認定支援機関と連携して、経営力向上に資する革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行うための設備投資等の支援を行う。なお、設備投資等とあわせて専門家に依頼する費用も支援する。
- サービス等生産性向上IT導入支援事業費【500億円】〈29補正〉
 - ・中小企業等の生産性向上を実現するため、バックオフィス業務等の効率化や新たな顧客獲得等の付加価値向上（売上向上）に資するITの導入支援を行う。
- 地域中核企業・中小企業等連携支援事業【162億円（155億）】〈30当初〉
 - ・技術力のある中小企業・地域中核企業が行う研究開発の補助、地域未来投資促進法の承認事業に対する設備導入補助 等
- 中小企業・小規模事業者決済情報管理支援事業【4億円】〈29補正〉
 - ・受注から入金までの決済業務等についてITを用いて効率化するシステム（EDI）の実証を行い、全国の中小企業者に普及するための体制を整備する。
- 地域における中小企業の生産性向上のための共同基盤事業【10億円】〈29補正〉
 - ・中小企業の共同利用が見込まれる先端設備（IoT等）の公設試等への導入を支援する。

- (2) 事業承継・再編・統合による新陳代謝の促進 69億円（61億円）【補正】50億円

- 中小企業再生支援・事業引継ぎ支援事業【69億円（61億円）】（うち事業引継ぎ関連）【21億円】〈30当初〉
 - ・後継者問題を抱える中小企業・小規模事業者の事業引継ぎや事業承継の促進・円滑化を図るために、課題の解決に向けた適切な助言、情報提供及びマッチングについてのワンストップ支援等、創業希望者と後継者不在事業主等とのマッチングを行う。また、財務上の問題を抱えている事業者への再生計画策定支援を行う。
- 事業承継・世代交代集中支援事業【50億円】〈29補正〉
 - ・休廃業リスクの高い事業者に対するプッシュ型の支援により経営者に事業承継への取組を働きかけるとともに、事業承継やM&Aを通じた事業引継ぎをきっかけとして、経営革新や事業転換に取り組む中小企業の設備投資等を支援する。

- (3) 人材不足への対応 69億円（68億円）【補正】25億円

- 中小企業・小規模事業者人材対策事業【19億円（17億円）】〈30当初〉
 - ・中小企業・小規模事業者が必要とする人材について、地域内外からの発掘・確保・定着を一括支援する。「人手不足対応ガイドライン」の普及や、中核人材等の確保に向け多様な雇用形態の導入促進等に取り組む。
- 学びと社会の連携促進事業【25億円】〈29補正〉
 - ・EdTechを活用した先進教育事例の実証。女性のリカレント教育プログラムの開発。起業家教育プログラムの普及。就職氷河期世代を含む社会人に対し、中小企業・小規模事業者のノウハウを活用して社会人基礎力やIT等専門分野に係る研修等を実施する。
- 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業【50億円（51億円）】〈30当初〉
 - ・「よろず支援拠点」を活用し、中小企業が抱える経営課題に対応するワンストップ相談対応を行う。あわせて、高度な課題に対応する専門家の派遣や、経営者保証ガイドライン等の周知・普及を行う。

(4) 小規模事業者対策、海外展開・地域へのインバウンド拡大、金融支援

- 小規模事業者対策推進事業【49億円（49億円）】〈30当初〉
- 小規模事業者経営改善資金融資事業【43億円（43億円）】〈30当初〉
- ふるさと名物応援事業【10億円（14億円）】〈30当初〉
- 地域・まちなか商業活性化支援事業、インバウンド型クールジャパン推進事業【16億円（18億円）】〈30当初〉【59億円の内数】〈29補正〉
- 小規模事業者支援パッケージ事業【120億円】〈29補正〉
- 中小企業・小規模事業者海外展開戦略支援事業【20億円（24億円）】〈30当初〉
- グローバル企業展開・イノベーション促進事業【40億円の内数】〈29補正〉
- 認定支援機関による経営改善支援【30億円】〈29補正〉

税

- 非上場株式等についての相続税・贈与税の納税猶予制度の見直し【拡充】
 - ・円滑な世代交代を推し進めるため事業承継税制を10年限定で抜本拡充する。
 - ①対象株式等の上限を撤廃し、カバー率を100%に引き上げ、②雇用要件を抜本的見直し、未達成の場合でも猶予継続可能、③複数株主から複数後継者（最大3人）へ対象者を拡大、④売却・廃業時の減免制度の創設。
- 生産性革命のための固定資産税の減免措置の創設【新規】
 - ・生産性の向上に取り組む中小企業を強力に支援するため、新規の設備投資に係る固定資産税を従来にない「3年間ゼロ」にできる制度を創設する。
- 中小企業・小規模事業者の事業再編等に係る税負担の軽減措置の創設【新規】
 - ・地域の雇用・経済に不可欠な中小企業・小規模事業者の経営資源が、経営者の高齢化や後継者不在で失われぬよう、中小企業・小規模事業者のM&A（親族外承継）の際に発生する登録免許税・不動産取得税の軽減措置を創設し、中小企業・小規模事業者の再編・統合を後押しする。
- 所得拡大促進税制【延長・拡充】
 - ・中小企業の賃上げを強力に支援するため、従来の制度から支援を深掘りする（給与増加額の10%→15%を税額控除）。思い切った賃上げ（2.5%以上）や人材投資等に取り組む中小企業には、更に大胆な支援を行う（22%→25%を税額控除）。

2. 安定した事業環境の整備、活力ある担い手の拡大

予 算

- 中小企業取引対策事業【14億円（14億円）】〈30当初〉
- 消費税転嫁状況監視・検査体制強化等事業【27億円（29億円）】〈30当初〉
- 政策金融・信用保証による金融支援【227億円（226億円）】〈30当初〉【102億円※】〈29補正〉※財務省計上57億円を含む。
- 中小企業連携組織対策推進事業【7億円（7億円）】〈30当初〉
- 地域創業活性化支援事業【6億円（新規）】〈30当初〉
- 中小企業基盤整備機構運営費交付金【180億円（179億円）】〈30当初〉

税

- 中小企業者等の少額減価償却資産の取得価格の損金算入の特例措置【延長】
- 交際費課税の特例措置（中小法人における損金算入の特例）【延長】

3. 災害からの復旧・復興、中小企業の災害対応力の強化

予 算

- 中小企業組合等共同施設等災害復旧事業（中小企業等グループ補助金）
 - ・東日本大震災 150億円〈30当初〉
 - ・熊本地震 47億円〈29補正〉
- 東日本大震災の被災地向け資金繰り支援等【72億円】〈30当初〉
- 中小企業BCP策定支援事業【7億円】〈29補正〉

税

- 被災代替資産等の特別償却・災害時における事業承継税制の雇用要件の緩和等 ※恒久措置



中小企業連携グループの“一歩その先”を応援！ **中小企業活路開拓調査・実現化事業 実施団体募集中**

中小企業単独では解決困難なテーマ（生産性の向上、取引力の強化、海外展開、既存事業分野の活力向上、情報化の促進、技術・技能の継承等）について、中小企業連携グループが改善・解決を図り新たな活路の開拓を目指すプロジェクトを支援します。

中小企業組合等活路開拓事業 **（展示会等出展・開催事業を含む）**

中小企業連携グループが、自らまたはメンバーの新たな活路を見いだすための様々なプロジェクトを支援します。以下の類型のプロジェクトを実施することができます。

①中小企業組合等活路開拓事業 **調査研究型**

新分野に進出するための調査・研究、将来ビジョンの策定

実現化型

構想やビジョンをカタチにするため、試作開発や実証実験を通じて、実用化・具現化しようとするもの等

②展示会等出展・開催事業 **展示会等求評型**

試作品や新製品を国内／海外の展示会等に出展、または開催して販路開拓戦略を構築するもの等
 ※これらの類型を組み合わせて実施することにより、さらに効果的なものとすることも可能です。

〈補助金額等〉

【補 助 率】 補助対象経費総額の10分の6以内

【補助金額】

①中小企業組合等活路開拓事業

A型（上限）20,000千円

B型（上限）11,588千円（下限）1,000千円

②展示会等出展・開催事業

（上限）5,000千円

※A型は、事業終了後3年間以内に組合または組合員の「売上高が10%以上増加することが見込まれる」または「コストが10%以上削減されることが見込まれる」事業に限ります。

組合等情報ネットワークシステム等開発事業

中小企業連携グループやメンバーの活路開拓に資する情報システム開発等に係るプロジェクトを支援します。

①基本計画策定事業

情報ネットワークシステムを構築する前提となる組合事業等の業務分析、計画立案、RFP（提案依頼書）策定等の調査研究のためのプロジェクト

②情報システム構築事業

情報ネットワークシステムの構築、メンバー向け業務用アプリケーションシステムの開発、普及のためのプロジェクト

〈補助金額等〉

【補 助 率】 補助対象経費総額の10分の6以内

【補助金額】

A型（上限）20,000千円

B型（上限）11,588千円（下限）1,000千円

※A型は、事業終了後3年間以内に組合または組合員の「売上高が10%以上増加することが見込まれる」または「コストが10%以上削減されることが見込まれる」事業に限ります。

連合会（全国組合）等研修事業

全国地区の連合会（組合）等がその会員及び組合員等を対象として、具体的な課題解決や活路開拓の実現につながる検討等を内容とする研修プロジェクトを中心に支援します。

※所属員が15都道府県以上に存する団体が対象となります。

〈補助金額等〉

【補 助 率】 補助対象経費総額の10分の6以内

【補助金額】 （上限）2,100千円

【募集期間】 平成30年1月10日(水)～6月4日(月)

第2次締切：平成30年4月9日(月)（消印有効）

第3次締切：平成30年6月4日(月)（消印有効）

※審査・採択を行い、予算枠に達した時点で終了となります。

ご相談・お問い合わせは、

山口県中小企業団体中央会へ

〒753-0074 山口市中央4丁目5番16号

山口県商工会館6階

☎ 083-922-2606 Fax 083-925-1860

平成30年度の実施団体の募集及び事業の詳しい内容はこちら！

山口県中央会 活路

検索

ウズベキスタンの緑化活動を学ぶ

協同組合下関造園クラブ
(理事長 森 和義)

1月13日(土)、下関市内のホテルにおいて、中央会の組合等活性化支援事業を活用して研修会を開催し40名の参加者がありました。講師の広島大学大学院国際協力研究科特任教授中越信和氏より、下関市の緑化活動の参考として、シルクロード中央部にあるウズベキスタンの主要都市であるタシュケント及びサマルカンドの緑化活動の紹介がありました。同氏は、乾燥地帯であることをはじめに紹介され、その中で計画的に緑化を推進し、給水・散水は不可欠であり、国民は緑に大変関心が高いことを述べられました。参加者からは水源の現状や代表的な花等への質問が出されるなど、真剣に聞き入っていました。



SNSとの連携こそ今後のポイント

山口県印刷工業組合
(理事長 藤田 良郎)

1月19日(金)、下関市内のホテルにて、中央会の組合等活性化支援事業を活用して、経営者等を対象としたセミナーを開催しました。当日は、埼玉県から有限会社グレイズ代表取締役小澤歩氏を講師に招き、「紙媒体の成果アップ！SNSとの組み合わせでつくる“売れる仕組み構築法”」と題して、今後の売れる仕組みとは何かをテーマに、これからは印刷業界として、紙媒体のみではなく、SNSとの連携を視野に入れた企業への提案をしなければ、印刷物単体では厳しく、売上増と客数増を求めている企業に対応できない旨の話がありました。2時間を超えるセミナーにもかかわらず、約50名の参加者は真剣に聞き入っていました。



女性の活躍セミナー&交流会を開催

山口県管工事工業協同組合
(理事長 弘田 寿男)

1月16日(火)、山口市で、中央会の組合等活性化支援事業を活用した「管工事・設備業界における女性の活躍セミナー&交流会」を開催しました。

女性従業員は貴重な戦力。当組合には女性経営者4名、ほかに女性役員も多く建設業界としては珍しい。本年度から『女性活躍委員会』を設置して、女性の立場から企画経営を考えようと活動を始めました。

その一環としてセミナーを開催、講師のミヤシステム株式会社社宮協恵理氏からは、「“女性は補助的役割”と女性自身にも思い込みがあるが、女性の力をアップさせることは現場への貢献にもなる。男性は立場にとらわれがち。女性は横のつながりを持つことが上手。他業種の良いところは積極的に仕事に活かしてい

ましよう。」などの話があり、参加者は熱心に耳を傾けていました。



中小企業倒産防止共済制度

経営セーフティ共済

経営セーフティ共済は、取引先事業者が倒産し、売掛金債権等が回収困難になった場合に、貸付けが受けられる共済制度です。
「もしも」のときの資金調達手段として
当面の資金繰りをバックアップします。

中小企業倒産防止共済制度の特長

**1 掛金の10倍の範囲内で
最高8,000万円まで貸付け**
「回収困難となった売掛金債権等の額」と「掛金総額の10倍に相当する額(最高8,000万円)」のいずれか少ない額となります。償還期間は共済金の貸付金額に応じて5年～7年(償還期間6か月を含む)で毎月均等償還です。

2 貸付条件は無担保・無保証人
共済金の貸付けは、「無担保・無保証人」「無利子」です。ただし、共済金の貸付けを受けますと貸付額の10分の1に相当する額が積み立てた掛金総額から控除されます。

**3 掛金は税法上
損金(法人)または
必要経費(個人事業)に**
掛金月額は、5千円～20万円の範囲内(5千円単位)で自由に選べます。

取引先の倒産から
会社を守る制度です!

経営セーフティ共済 検索

中小機構 www.smrj.go.jp/kyosai TEL:050-5541-7171 (共済相談室)

月次景況調査結果

平成29年12月期

※DI値(前年同月比)＝増加・好転組合割合－減少・悪化組合割合

(表については、情報連絡員60名の他に、中央会が聞き取り等で集めた20組合のデータが加算されています。)

業種別の景況

	業 種	前年同月比	前月比
製 造 業	食 料 品	☁	→
	織 維 工 業	☁	→
	木 材・木 製 品	☂	→
	印 刷	☂	→
	窯 業・土 石 製 品	☁	→
	一 般 機 器	☀	↗
	輸 送 機 器	☀	→
非 製 造 業	卸 売 業	☁	↗
	小 売 業	☁	↗
	商 店 街	☂	→
	サ ー ビ ス 業	☁	→
	建 設 業	☁	→
	運 輸 業	☁	→
	そ の 他	☂	→

12月の業種別景況の前月比DI値は14業種の
内、好転が3業種、昨年同等が11業種となり、
全体の景況感DI値も好転している。

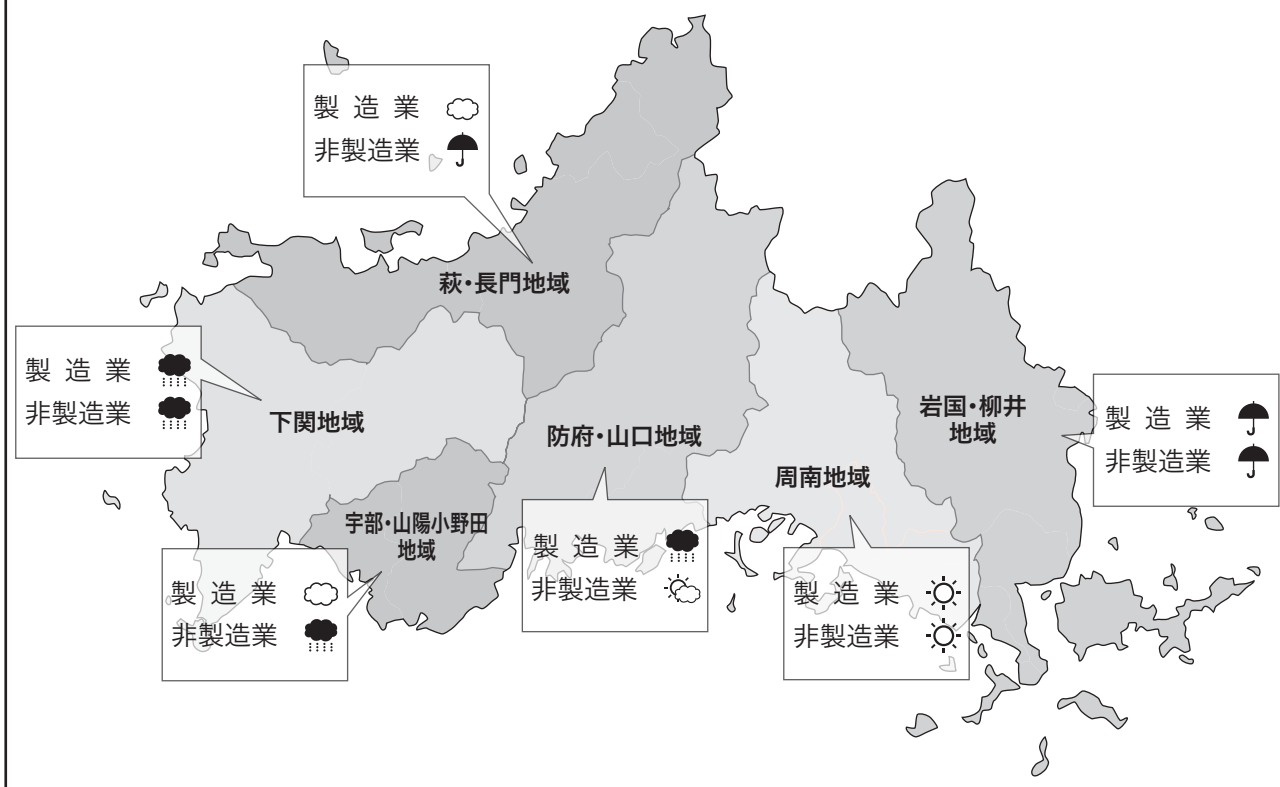
一般機器、卸売業、小売業では受注量や販売
量が前年同月よりも増加し、売上も増加の模様
である。

山口県の中小企業は、景気が回復傾向にある
とする報告もあるが、続く人手不足、経費の高
騰等により、十分な収益には繋がっていない。

DI値

30以上	☀	－30以上－10未満	☁
10以上30未満	☂	－50以上－30未満	☂
－10以上10未満	☁	－50未満	☂

地域別の景況



情報連絡員報告

平成29年12月期

地区・業種を代表する県内組合の役職員60名の方から、毎月、業界の景気動向等に関する情報を収集・分析し、行政・関係機関に情報提供しています。

また、中央会ホームページ（<http://axis.or.jp/>）の「月次景況調査」にも掲載していますのでご活用下さい。

製 造 業	食 料 品		○ 1,000円の時給で求人を出す洋菓子店もある。ゆめ花博の物販ブースの期間賃料は300万円とのことで、組合員単独の出店は難しい。（パン・菓子製造業） ○ 12月の売上は中旬の冷え込みで客足がややダウンした感じ。12/24時点で対前年同月比+1.9%とほぼイーブンのベースとなっている。（水産食料品製造業）
	織 維 工 業		○ 地域連携や設備投資を進める組合員がある。山口県は分業が進んでいない分、独自ブランドの製造販売が出来るところが強み。（外衣・シャツ製造業 山口市） ○ 店頭の売行きが悪くメーカーの様子見の発注が続いているが、発注数は伸びており平成30年2月納期までの仕事量は十分にある。（外衣・シャツ製造業 萩市）
	木 材 ・ 木 製 品		○ 公共事業関係の入金があり、資金繰りは若干良くなった。（製材業・木製品製造業）
	印 刷		○ 需要期で受注量は増えたが、前年同月比では受注量は減少しており、確実にチラシは減少している。（印刷）
	窯 業 ・ 土 石 製 品		○ 高齢化もあるが、長続きしない若い社員も少なくない。従業員の人手不足は相変わらず続いている。（砕石製造業） ○ 組合員の話では仕事はあるが利益が少ないと言った声が多い。（石工品製造業）
	一 般 機 器		○ 自動車関連（金型を含む）・海外プラント関係は、好調を維持している。鋼構造物（鉄骨建屋関係）は、進出企業の工場建屋の受注により、当分の間（6か月以上）好調の見込みである。（一般機械器具製造業）
	輸 送 機 器		○ 車両部門をはじめ精密加工、産業プラント部門とも作業量の増加に転じ、受注の消化対策が課題となってきた。予想では3部門とも平成30年の春までこの勢いは続くと思われる。（鉄道車両・同部品製造業）
	卸 売 業		○ 海苔の入庫が増加し前年より売上が微増。在庫も7.6%増加。（乾物卸売業） ○ 養殖フグの生産量が多く、単価は安い収益が上がっている。時化が多く天然フグは高騰ぞみ。（生鮮・魚介卸売業）
	小 売 業		○ 売上は、路面店は前年並、インショップは抽選会などの催等により前年同月比で微増。新商品の発売はなかったが、個店の頑張りが影響している。（化粧品小売業） ○ 米軍属の人口増加を見込んだ商売等が顕著化。市プロモーション催事が日米交流をテーマに商店街で実施されるなど注目されている。基地関連工事の完了で、忘年会の平日予約がやや悪化したが、全体としては悪くない。（各種商品小売業 岩国市） ○ 客数、売上とも前年を下回る状況。（各種商品小売業 長門市）
	商 店 街		○ 雇用確保の難しい状況が続いている。景気回復までには遠いが、連日の寒さの影響で、衣料品を中心に生活用品等で売上の維持が出来ている。（山口市） ○ 各店、年末商戦で頑張っているが売上は伸びていない。食料品店は多少売上のアップを目指し頑張っているが、他の業種の話は厳しいという声だけである。（萩市）
非 製 造 業	サ ー ビ ス 業		○ 中旬から例年通りの忙しさとなり、前年よりも売上が上がった感がある。（美容業） ○ 依然として景気回復の実感がなく、今後についても不安視している。（理容業） ○ 年末～2月の期間は団体客の減少により売上高の減少は否めない。（旅行業） ○ 観光宿泊に関しては昨年よりやや伸びているが、ビジネス宿泊については宿泊人数・単価ともに下がってきて厳しい現状。人手不足が解消されない。（旅館業）
	建 設 業		○ 12/15締め太陽光発電売電価格適用分があったので、駆け込みがあった。（電気工事業） ○ 工事量はあまり増えてないが技能者不足で工程が遅れ気味である。（左官事業） ○ 2月末の納期に向け受注の仕事に熟している。教育時間が無いや2月末までの期限採用となる等で新規採用も難しく、人手不足のまま仕事をしている。（管工事業）
	運 輸 業		○ 受注量は前年同月比5%程度のプラスとなり4ヶ月連続増加しているが、燃料費も6ヶ月連続して上昇し前年同月比で約15%程度上昇している。乗務員不足は相変わらずの状況にあり、改善のブレーキとなっている。（一般貨物自動車運送業） ○ 平成29年9月中旬からタクシーチケットの取扱量が増加傾向で、ゆるやかながら景気が回復しているように思われるが、燃料費が前年同月比+18.8%で負担が大変。乗務員は慢性的に不足し稼働率が下がっている。（一般旅客自動車運送業）
	そ の 他		○ 外国人技能実習制度の監理団体の許可を受けたので、平成30年は外国人介護士受入れを目指している。（介護事業）

『石油プラント等で使用される複雑形状の鋳物製大型コンプレッサー部品等への表面処理による高品質化』

平成28年度補正

(対象類型) ものづくり技術

(事業類型) 一般型

(会社概要) 当社は昭和44年5月創業。県内外の金属部品製造業者、機械加工業者、半導体製造業者を対象に亜鉛めっき、無電解ニッケルめっき、アルマイトなどの金属表面処理をしています。取り扱い亜鉛めっき：25%、無電解ニッケルめっき：50%、アルマイト：20%、その他：5%で、少量多品種生産の小回りの良さで、(株)日立製作所、島津製作所、安川電機、アイセル(株)等大手企業をはじめ約150社の取引を頂いております。

(事業概要) 複雑形状の部品等には、表面性状（巣穴）や製品形状を考慮した前処理・めっき工程が求められます。そこで前処理で振動子の配置を工夫した超音波洗浄と電解洗浄を行った後、無電解ニッケルめっきを施工し熱処理による高硬度のめっき皮膜を施すこととし、高機能な超音波洗浄機・高速電流反転整流器・熱処理炉（バッキング炉）を導入いたしました。これらの取り組みにより、複雑形状の高品質なめっき加工が可能となり、鋳物における無電解ニッケルめっきの一部工程の自動化を確立いたしました。

鋳物製品は製造工程でその表面に多くの巣穴と呼ばれる凹部が形成され、密着の良いめっき皮膜を施すことが困難といわれています。耐食性・耐摩耗性が要求される複雑形状の製品へのめっき加工を可能とする革新的な開発を行うことにより、鋳物めっき市場のシェア拡大が見込めます。他にもものまねのできない技術により、全社をあげて環境負荷の低減に努め、邁進してまいります。

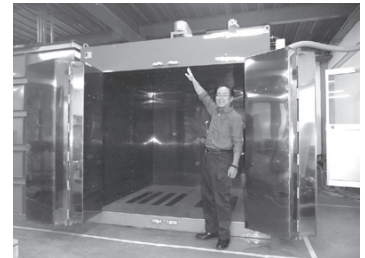


代表取締役

清見原 和則 氏

株式会社光洋金属防蝕

〒744-0011 下松市西豊井1387-10
TEL：0833-41-4233 FAX：0833-41-4269
URL：http://kouyoukinzoku.sakura.ne.jp/



大型熱処理炉

BCP策定セミナーを開催

1月26日(金)、セントコア山口において、平成29年度BCP（事業継続計画）策定セミナーを開催しました。

第1部としてSOMPOリスクアマネジメント株式会社の高橋氏を講師に「儲かるBCPの策定・運用について」をテーマに、セミナーを受講することで中小企業庁のBCP入門編によるBCP策定が行えるよう進められました。

BCPは災害時をイメージしがちですが、BCPを活用して平時から儲けに結び付けている企業の事例を交えて、自社の儲かる策についても考えながら、参加者には業種ごとのBCPを策定してもらいました。



SOMPOリスクアマネジメント高橋氏



佐川急便 内田取締役

また、第2部として佐川急便株式会社の内田取締役より「佐川急便におけるBCP/BCMの整備・運用とサプライチェーンの連携強化について」をテーマに佐川急便におけるBCP策定、策定後の訓練の実施状況、サプライチェーンを構成する異業種企業間及び地域間との連携強化等、実効性ある運用への取り組み他について講話され、東日本大震災の時に車両100台、人員200人を派遣した際の活動と、先日埼玉で行われた災害時支援物資輸送訓練の取組について映像により紹介されました。

平成29年度決算・税務等講習会

1. 目的 組合の役職員や経理担当者等が組合の決算手続きや税務申告書の作成等について学び、決算・税務知識等を習得する。
2. 日時 **平成30年 3月1日(木)** 10:30~12:30 基礎編
13:30~16:30 応用編
3. 場所 山口市小郡ふれあいセンター 2F 集会室
(山口市小郡下郷1440-1 ☎083-973-0003 *駐車場あり)
4. 講師 税理士法人塩見会計事務所 税理士 重村和雄 氏
5. 日程及び内容
 - 10:30~12:30 ・決算整理、決算関係書類の作成方法や留意点
 - ①事業報告書、②財産目録、③貸借対照表、④損益計算書、
 - ⑤剰余金処分案及び損失処理案
 - ・脱退者の持分の払戻方法、組合特有の経理処理等
 - 13:30~16:30 ・平成30年度税制改正のポイント、知っておきたい税務の基本事項や消費税
 - ・組合特別税制
 - ①利用分量配当の損金算入、②賦課金の仮受金経理
 - ・組合税務申告書の基本的な作成手順（法人税等の申告書記載と税額の計算）等
6. 対象者 組合役職員や組合経理担当者等（定員60名）
7. 受講料 1人 1,500円（当日、受付で申し受けます。）
8. 持参物 電卓、筆記用具をご持参ください。

※前売券については、3月下旬より中央会にて斡旋しますので、ぜひご利用ください。



山口ゆめ花博

咲き誇る1,000万の山口県の花、山口県から始まる「子どもの育ちを支える公園」、ファンタスティックなナイトプログラムなど魅力満載の国内最大級の花と緑の祭典が開催されます。

◆2018年9月14日（金）～11月4日（日）52日間
◆山口きら博記念公園（山口市）

入場料金（4月前売券発売開始）

【大人】	当日 1,200円・前売 900円
【高校生】	当日 800円・前売 600円
【小・中学生】	当日 600円・前売 500円
【小学生未満】	無料

全期間通じて使用できるパスポート券もあります。
※一部無料エリアもあります。



お問
合わせ先

「山口ゆめ花博」事務局

☎083(933)4805

（第35回全国都市緑化やまぐちフェア実行委員会事務局）



まらり★ 人材レター

2018
Feb



ふるさと萩食品協同組合
山口 泉 さん
(道の駅「萩しーまーと」駅長)

趣味は“萩人形”作り。針金に綿と布を巻いて小さな着物を着せる高さ約12cmの日本人形です。一緒に人形を制作する仲間から、歌舞伎や着物、物事の由来などについて話を聞くことができるのも楽しさの一つです。

地域資源を活用してもっと地元貢献したいと一念発起し、現職場に転職して3年。平成29年7月に“駅長”に就任し7カ月あまりが経ちました。地域活性化の拠点として全国6カ所の「モデル道の駅」に選定されるなど多くの実績を積み重ねてきた前駅長の後継者としてプレッシャーは感じていますが、スタッフ・漁師・仲買の方々に支えられ地域の役に立つ施設に成長するよう日々取り組んでいます。

「萩しーまーと」は17事業所が事業協同組合を組織し運営しており、今年で開業17年目を迎えます。これからも萩の漁師さんが獲ってきてくださる魚の価値を大切にし、お客様に新鮮でおいしい萩産鮮魚を日々届けられるようにスタッフと力を合わせて努力していきたいと思います。

是非、「萩しーまーと」に、お立ち寄りください。

☆ふるさと萩食品協同組合

〒758-0011 萩市大字椿東4160-61 萩しーまーと内 ☎ 0838-24-4937

山口県中小企業団体中央会

〒753-0074 山口市中央4丁目5番16号
山口県商工会館6階

☎ 083-922-2606 Fax 083-925-1860

HP <http://axis.or.jp/>

印刷製本 株式会社 桜プリント社